

**【学校長の願い】
子どもも職員も笑顔あふれる
学校の実現**

- ・自分を大切に（自尊感情を高め）、自己実現に向けて生き生きと活動する子ども
- ・それぞれの持ち味を活かし、協働して子どもたちの育ちを支える教師集団
- ・子どもを中心に置き、地域・家庭と信頼の絆を結び、連携して子どもを育む学校

学校教育目標
「学び きたえる やさしい子」

めざす子どもの姿



自ら考えをもち、学ぶ力を高める子ども

命を守り、体づくりに取り組む子ども

友とともに心を磨き、行動する子ども

【学習の充実】

1 基礎学力・思考力を高める授業

- ・「ねらい、めりはり、みとどけ」を意識した授業構想と板書
- ・「芝っ子話し方きき方あいうえお」の徹底（「話す・きく力」）
- ・読書の充実

2 「主体的・対話的で深い学び」の授業

- ・見通しをもって問題解決に取り組み、考えや思いを深め合う学びの実現
- ・継続したふり返り

3 個に応じたきめ細やかな支援

- ・全職員による共通理解と支援
- ・支援会議の充実や外部機関との連携
- ・授業のユニバーサルデザイン化
- ・ICTの活用

4 家庭学習の充実

- ・「家庭学習の手引き」の配布
- ・自主学習の推奨

【体を育てる環境づくり】

1 体力づくり

- ・年間を通して身体を動かす時間の設定（全校運動月2回程度マラソン、縄跳び等）
- ・「体育好きの子ども」育成のための授業づくり

2 保健指導

- ・病気やけがから、自らの身を守る態度の育成
- ・自分の心身を知り、自他を大切にする態度の育成
- ・各学年での性教育、身体測定時の保健指導

3 食育の推進

- ・教科との連携
- ・食品ロスの学習

4 安全指導

- ・交通安全教育（危険回避能力の向上）、各種訓練（火災・地震・不審者対応・引き渡し）の実施

【人間性の育成】

1 道徳教育・人権教育の充実

- ・特別の教科「道徳」を中心にした、心を育てる取り組みの充実
- ・児童会活動によるなかよし宣言やなかよし旬間の企画
- ・支援を要する児童への共通理解と、啓発への取り組み
- ・メディアリテラシー教育の拡充

2 あいさつ・清掃

- ・児童会を中心にした「あいさつ運動」「無言清掃」への取り組み
- ・本校の人権教育的課題の洗い出しと課題解決の方策

3 交流活動

- ・姉妹学級交流、全校交流
- ・幼保小中の連携した交流
- ・地域の人材を活用した体験活動、交流活動

4 キャリア教育

- ・総合的な学習の時間を活用したキャリア教育の充実
- ・子どもたちが社会で生きていくために不可欠な能力の育成

本年度の研究テーマ
子どもが主体的に学ぶ授業づくり

【地域とともにある学校】芝っ子応援団

（松本版、信州型コミュニティースクール）を中心とする支援

- 地域（和田・新村）が一体となった共学姿勢
- 保護者によるPTA活動、学校行事等への協力
- 各種施設、個人の温かな支援（空穂記念館、保育園・児童センター）
- ゆめの里・山望苑との交流（学校行事への招待・交流）
- 「芝沢おはなしの会」や「朝のお話の会」の読み聞かせ活動
- 松本大学との小・大連携の推進

【相談窓口】

- 校長・教頭・学級担任
- 保健室
- スクールカウンセラー
- スクールソーシャルワーカー

【教育活動の評価】

- 学校自己評価（子ども・教師） ○PDCA評価(1, 2学期実施)
- 保護者の評価（アンケート）
- コミュニティースクール運営委員による評価

【教育活動計画の練り直し】

- 教育活動の評価をもとに成果と課題を明らかにし、教育活動計画を練り直す。